



第61期 事業のご報告

2024年4月1日～2025年3月31日

Business Report

創り、活かし、満たす
人のお役に立つために、
創造提案型企業をめざします



サンコーテクノ
オリジナルキャラクター
「テクのん」



株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。2025年3月期は3カ年の新中期経営計画「S.T.G Vision 2026」(以下、「新中計」)を立ち上げ、“安全・安心・環境・健康”をキーワードに、事業拡大とニッチトップの実現を目指してまいりました。

連結業績は主力製品のあと施工アンカーをはじめ、商材販売が各セグメントで好調に推移したものの、ファスニング事業の工事関連で元請け業者との工事予定案件が立ち消えたことや、機能材事業のアルコール検知器の販売実績が期初計画を大きく下回り、棚卸資産評価損を計上したことなどが影響し、前期比で増収減益となりました。

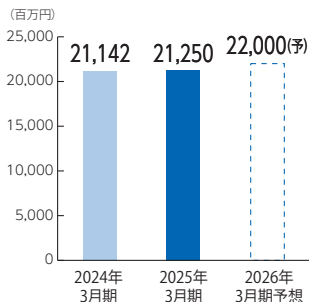
新中計の進捗については、人的資本や設備、開発への投資や経営基盤強化のためのM&Aを積極的に展開し、企業価値向上への様々な“種まき”が順調に進んでおります。特に電子基板関連のM&Aにおいては、グループ内で製品を一気通貫に受注できる体制の構築を図っております。また、営業活動においては、建設現場を支えるユーザーへの付加価値を高めるため、地域密着を意識した営業活動へと舵を切った成果が現れ始め、これまで停滞していた市場シェアを拡大する手応えを感じる期となりました。研究開発面では、産官学連携した新商品や新工法のプロジェクトも動き始めました。

株主還元については、新中計の方針のとおり、事業成長による企業価値の向上を目指すことに加え、今後も減配なしの安定的、継続的な増配を予定しております。当期の利益減の要因は一過性のものと考えます。評価損を計上したアルコール検知器についても、販売台数は順調に伸びており、メンテナンス需要も含めて次期以降の業績向上に期待が持てます。原価上昇の問題についても、値上げの実施に踏み切るなど対策を施しております。今後もしっかりとした還元を行いつつ、業績のさらなる成長に向け、未来を見据えた施策を進めます。株主の皆様にはぜひ中長期的な視点で事業の進捗を見守っていただければ幸いです。

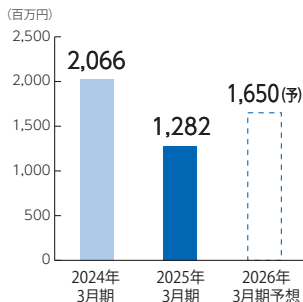
当社は広く社会や地域に役立つ・貢献する企業を目指して変革を続けます。今後とも、ご支援のほど何卒よろしくお願い申し上げます。

財務情報

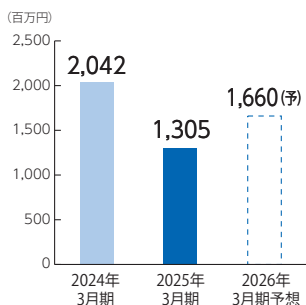
売上高



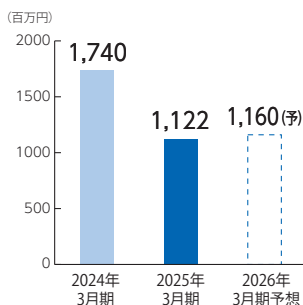
営業利益



経常利益



親会社株主に帰属する 当期純利益



詳細な財務情報は当社ホームページの
トップページ > IR 情報 > 財務情報にて、
ご覧いただくことができます。



POINT

ファスニング事業

当社の主力製品である、あと施工アンカーの販売は前年を上回る水準で堅調に推移いたしましたが、電動油圧工具関連の販売ならびに完成工事高は前年を下回りました。

セグメント

売上高

17,685百万円
(前期比0.7%減)

利益

2,465百万円
(前期比10.5%減)

機能材事業

FRPシート関連、アルコール検知器関連ならびに電子基板関連、包装・物流機器関連の販売は、前年を上回る水準で推移いたしましたが、アルコール検知器関連の販売が、期初の販売計画を大きく下回ったことにより、棚卸資産評価損を計上しました。また、子会社取得費用が発生しました。

セグメント

売上高

3,564百万円
(前期比7.2%増)

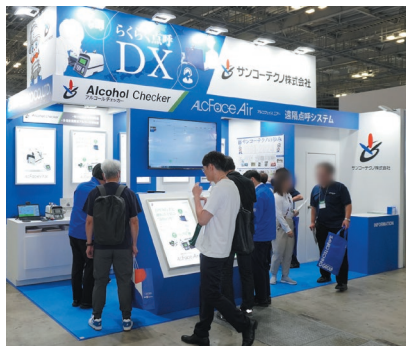
損失

260百万円
(前期はセグメント利益
295百万円)

展示会

「国際物流総合展 2024」に出展

2024年9月10日(火)～13日(金)に東京ビッグサイトで開催された「国際物流総合展2024」に出展しました。当社は、マルチテナント型物流倉庫での使用を想定したショートタイプの金属系アンカー「ライトシリーズ」や、アルコールチェッカーの遠隔点呼システム「ALC Face Air (アルコフェイスエア)」等を展示し、ご来場の皆様に高い関心をお寄せいただきました。



オールアンカー ライトシリーズ



ALC Face Air

製品情報

オフライン半自動パレットストレッチ包装機『MASTER PLAT PLUS LP』新発売

グループ会社の成光産業株式会社が、超低床(30mm)設計の半自動パレットストレッチ包装機を発売しました。「270度まで上げられるワイドスロープ」「大型ジョグダイヤルで簡単操作」「フィルム延伸装置標準装備で経済的」等が特長です。



自走式 パレットストレッチ包装機 『ROBOT S7』も 好評発売中

使用場所やパレット寸法を選ばず、あらゆるニーズに応えます。



会社情報

アキヤ電気株式会社の株式を取得

当社は、2024年10月2日付で、アキヤ電気株式会社の全株式を取得し、子会社化いたしました。

【設立】 1972年11月
【本社】 埼玉県鴻巣市宮前489
【事業内容】 プリント基板実装・制御装置設計製造



アキヤ電気株式会社
公式ホームページ



1株当たり年間配当金

2025年3月期 **38** 円 [前期より4円増] 2026年3月期(予想) **42** 円

当社は、株主優待制度を導入しています

1. 対象となる株主様

毎年3月31日現在の株主名簿に記載または記録された、当社株式を1単位(100株)以上保有の株主様が対象となります。

2. 株主優待制度の内容

一律、500円分のQUOカード(クオ・カード)を贈呈します。

3. 贈呈時期

定時株主総会終了後、決議通知書とともに発送を予定しております。



「株主様WEBアンケート」ご協力のお願い

当社では、株主の皆様に対する情報提供とコミュニケーションのより一層の充実を図るため、年1回の株主様アンケートを継続して実施しております。

皆様のご意見を今後の活動に反映したいと存じます。ぜひ下記の専用ページにてご回答いただければ幸いです。

アンケート締め切り: 2025年10月31日(金)まで
回答所要時間: 5分

※株主様宛に発送する株主通信(Business Report)にアンケート専用ページURL・QRコードを記載しております。

株式の状況

(2025年3月31日現在)

発行可能株式総数	34,000,000株	株主総数	4,550名
発行済株式総数	8,745,408株	単元株主数	3,439名

大株主

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
洞下 英人	1,186	15.0
東京中小企業投資育成株式会社	720	9.1
有限会社サンワールド	680	8.6
サンコーテクノ社員持株会	311	3.9
株式会社日本カストディ銀行（信託口）	208	2.6
新井 栄	208	2.6
佐藤 静男	191	2.4
洞下 正人	186	2.4
株式会社みずほ銀行	178	2.3
佐久間 菊子	156	2.0

注) 1.当社は自己株式837,843株を保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。
2.持株比率は自己株式(837,843株)を控除して計算しております。
3.大株主(上位10名)の持株数は千株未満を切捨てて表示しております。

株主メモ

上場証券取引所	東京証券取引所スタンダード市場
証券コード	3435
事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
基準日	3月31日
配当基準日	3月31日、9月30日(中間配当を行う場合)
1単元の株式数	100株
株主名簿管理人 特別口座管理機関	みずほ信託銀行株式会社
同事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目3番3号 みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部
公告の方法	電子公告により当社ホームページ (https://sanko-techno.co.jp/)に掲載いたします。ただし、事故、その他やむを得ない事由によって電子公告をする事ができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。



千葉県流山市南流山三丁目10番地16

最新の会社概要についてはホームページをご覧ください。

<https://sanko-techno.co.jp>

サンコーテクノ

検索

